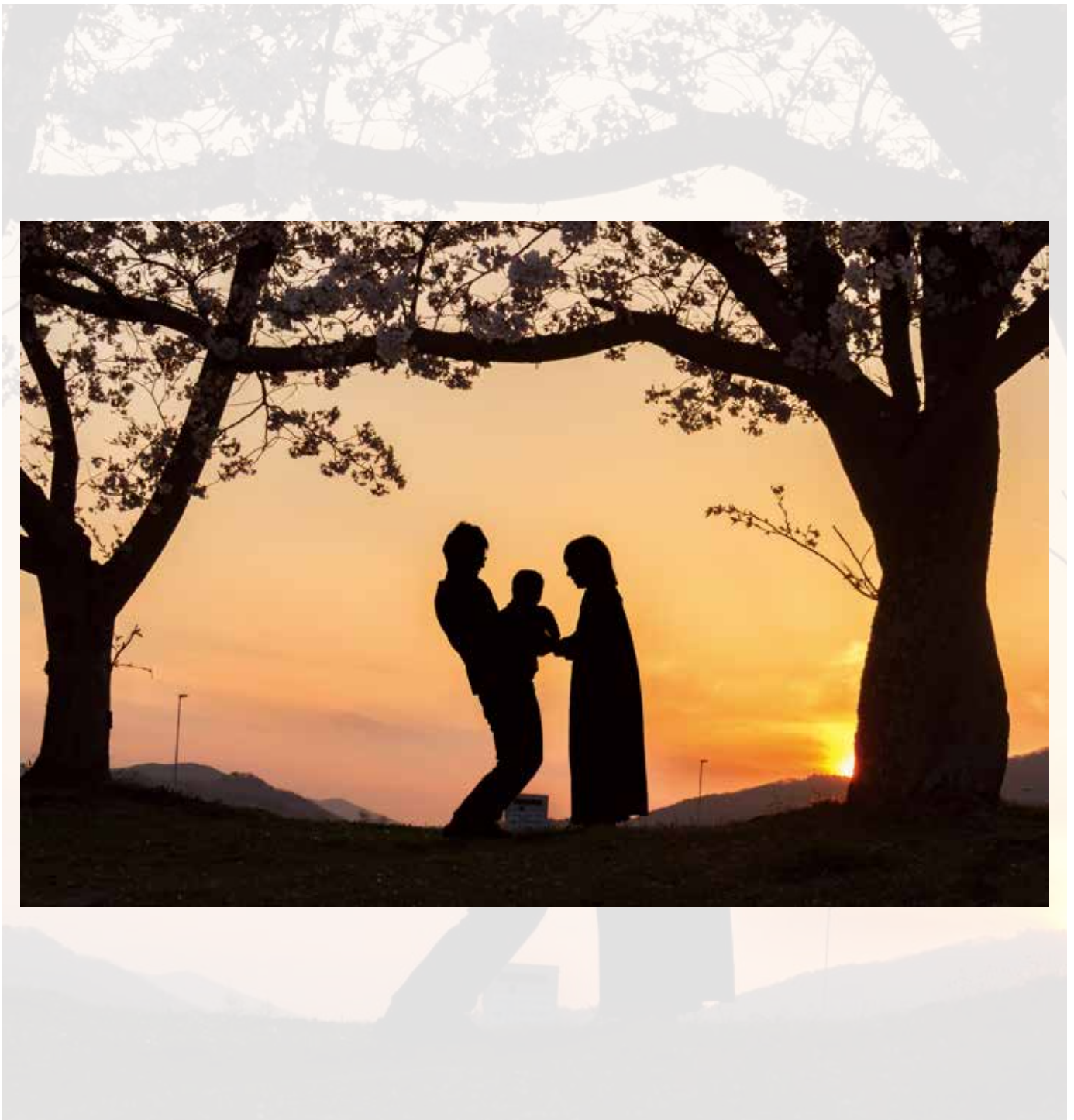


たつの 市議会だより



CONTENTS

新年度予算を可決	2～5P
3月定例会のあらまし	6、7P
会派代表質問・一般質問に8名の議員が登壇	8～11P
議会活動報告	12、13P
6月定例会のお知らせなど	14P



令和8年度当初予算

総額727億8,236万8千円を可決

誰からも 選ばれるたつのを 目指して

「未来応援 住みたいまち たつのは」

定例会で審議した議案

■ 市長提出案件

同意案件	4件
条例改正	7件
補正予算	8件
当初予算	10件
その他	3件

今期定例会では、一般会計をはじめ各会計の令和8年度予算を中心に、条例の改正、令和7年度各会計補正予算など32件の議案が提出され、審議の結果、全て原案のとおり同意、可決しました。

定例会第1日には、市長から、「市民の皆様との協働・共創により、「未来応援 住みたいまち たつのは」の実現に向かって、私が先頭に立ち、職員一丸となり、揺るぎないまちの基盤を築いていく」と施政方針演説がありました。

1. こどもと未来を育み続ける

産前・産後への支援

- 拡充** 妊婦健康診査経費 9,666千円 (拡充分)
- 新規** 産婦健康診査経費 3,928千円
- 新規** RSウイルス予防接種経費 11,611千円

妊婦健康診査の助成額を93,500円から121,000円に増額し、新たに産後産婦健康診査費用を1回の出産につき2回を上限に1回5,000円助成します。また、RSウイルス感染症に係る定期予防接種を実施します。

担当課：健康課

乳幼児への支援

- 新規** 幼児むし歯予防事業 700千円
- 新規** 5歳児健康検診経費 1,651千円

むし歯予防及び歯の健康に対する意識付けをを図ることを目的にこども園等に通園する4、5歳児を対象にフッ化物洗口を週1回実施します。

また、5歳児を対象に身体発育状況や精神発達の状態等を確認する健康診査を年6回無償で実施します。

担当課：健康課

新規 児童生徒への支援

インフルエンザ予防接種経費 8,899千円

小学1年生から中学3年生を対象にインフルエンザに係る予防接種費用の助成を行い、疾病の発病及び重症化の予防を図ります。

担当課：健康課

新規 こども誰でも通園を展開 10,824千円

保護者の就労要件を問わず保育所等を利用することができる通園制度を実施します。

- ・対象児童 0歳6か月～3歳未満の未就園児
- ・利用可能枠 1月当たり10時間を上限
- ・利用料金 1時間当たり300円



担当課：幼児教育課

2. 安心な暮らしと健康を守り続ける

新規 移動型スマホ教室を各地域で展開

821千円

デジタルデバイドの解消を目的に専用車両で各地域に出向きスマホの基本的な操作方法やセキュリティについて、専用車両の中で少人数で学べる講習会を実施します。

※デジタルデバイドとは、ICTを利用できる人とできない人の間に生じる情報格差のことをいいます。



担当課：デジタル戦略推進課

新規 災害時応急井戸の確保を支援

2,000千円

自主防災組織が設置・管理する災害時応急用井戸に対する整備費を助成し、災害時の生活用水の供給を確保します。

対象団体：自主防災組織

補助額：設置費の1/2 (上限50万円)

担当課：危機管理課

新規 認知症の簡易検査を無料で実施

2,728千円

認知症を早期に発見し、必要な医療や介護等の支援につなげるために、60歳以上の市民を対象に、かかりつけ医で無料認知機能検査を実施します。

※検査項目は医師による問診と長谷川式簡易知能評価スケール (HSD-R) 又はミニメンタルステート検査 (MMSE)

担当課：地域包括支援課

新規 市民乗り合いタクシー区域外運行の実証実験を実施

4,000千円

市民乗り合いタクシー「あかねちゃん」の更なる利便性向上に向けて、新たに新宮地域から龍野東区域のうち小宅小学校区と神岡小学校区の区域外運行の実証実験を実施します。



担当課：企画政策課

3. 魅力と快適さが持続する

新規 中心市街地複合施設整備を始動

39,420千円

JR姫新線 本竜野駅周辺中心市街地のにぎわいを創出する将来のまちづくりに寄与する拠点として駅前複合施設の整備にかかる計画を策定します。



担当課：社会教育課

新規 養殖カキ大量へい死被害からの回復を支援

18,000千円 (R7繰越事業)

養殖カキの大量へい死の被害を受けた経営体に、養殖マガキの種苗購入費に対する補助を行い、事業活動の継続を支援します。

補助額：1経営体当たり1,000千円

担当課：農林水産課

新規 JR姫新線 東薺崎駅・千本駅駐車場等を整備

東薺崎駅 9,000千円

千本駅 18,000千円・20,000千円
(R7繰越事業)

利便性を向上し乗客数の増加を図るため、東薺崎駅・千本駅に一時利用駐車場及び千本駅にトイレを整備します。

担当課：建築住宅課、都市計画課

新規 高齢者団体の屋外活動を支援

300千円

高齢者が生き生きと健康増進活動を継続できるよう市内で活動する高齢者グループの熱中症対策にかかる費用の一部を助成します。

対象団体：5人以上の高齢者グループ

補助額：テント等購入費の1/2 (上限1万円)



担当課：高年福祉課

4. 持続可能な市政運営に向けた行財政改革の推進

継続 新規 総合計画をはじめとした各分野の計画を策定

本市の最上位計画である「第3次総合計画」の策定をはじめ、「都市計画マスタープラン」や「地域公共交通計画」など各種計画を策定し、持続可能なまちづくりを推進します。



担当課：企画政策課

新規 SNSを活用した情報発信力の向上

200千円

本市の魅力やイベント情報をSNSなどで発信する市民インフルエンサーを育成します。



担当課：広報秘書課

新規 AIツールを活用した行政事務の効率化

1,122千円

文章案や事業アイデア案の作成など、既存業務の効率化や施策立案等の参考にするため、生成AIツールを導入します。

担当課：デジタル戦略推進課

継続 各種補助金の質的向上と適正化への取組

既存の各種補助金の効果をより高めるため、必要に応じて見直し、補助金の適正化を図ります。



令和8年度
一般会計予算質疑

総務生活分科会

地域の安全安心見守りカメラ設置事業

Q 昨年から比べると予算額が大きくなってきているが、自治会からの要望数が多くなったのか。

A 通学路をはじめ子どもが集まるところに設置する要望があり、昨年から増加し23件となっている。

市民乗り合いタクシー運行事業

Q 利便性の向上に向け新たに区域外運行の実証実験を行うということであるが、どの範囲を想定して実証実験を行うのか。

A 今回の実証実験については、新宮地域の大型病院の閉院に伴い、多くの利用者が龍野東区域の病院に通院されていることから、新宮地域から龍野東区域のうち、小宅小学校区と神岡小学校区内に登録のある目的地を予定している。



市税収納率向上対策事業

Q 生活困窮となっている滞納者への納税相談、また滞納整理はどのようになっているのか。

A 生活困窮となっている方に対しては、親身になって納税相談を行い、分納手続きなど適切に対応している。また、滞納整理については不動産などは換価が難しいため、預貯金や保険などから、順次行っている。

庁舎維持管理事業

Q 職場におけるカスタマーハラスメント対策として防犯カメラを設置するということであるが、本庁と各総合支所への設置はどのような予定となっているのか。

A 令和8年度は、本庁に設置する防犯カメラの予算を計上している。新宮総合支所及び御津総合支所には既に防犯カメラを設置しており、揖保川総合支所については、本庁設置後検討していきたいと考えている。

男女共同参画推進事業

Q 市民団体との協働により啓発活動を行うとあるが、具体的にどのようなことを考えているのか。

A 女性活躍ネットワーク、兵庫県男女共同参画センターとの協働により、市民に対する様々な講演・講座を開くことや、各隣保館において男女共同参画セミナーを開催することを予定している。

福祉文教分科会

幼児むし歯予防事業

Q 公私立園の区別なく保育所と認定こども園の4・5歳児が対象となるのか。

A 参加意向を表明していただいた保育所と認定こども園の園医に対し、フッ化物洗口液を配布する。

Q 保育所やこども園に通っていない子どもに対して、配布することはできるのか。

A 今回、使用するフッ化物洗口液は、医師が購入しないと使用できないため、園医の関与が必要となる。



民間病児・病後児保育施設整備事業

Q どのような疾病が病児保育の対象となるのか。また、利用するための手続きはどのようなものか。

A 入院等の治療が必要となる疾病を除き、原則受け入れることができる。また、利用に当たっては、医療機関を受診の上、医師の意見書の提出を求める。

地域介護拠点整備事業

Q 事業内容はどのようなものか。また、事業者はどこで、設置場所はどこか。

A 認知症対応型共同生活介護、いわゆるグループホームの施設整備に係る補助金で、県補助金を活用する。令和7年度に整備事業候補者を公募し、株式会社あつぷるで決定しており、設置場所は龍野町富永で、たつの市はつらつセンターの東側に新たに建設の予定である。

介護保険事業特別会計

もの忘れ検診事業

Q 事業内容は、どのようなものか。

A 認知症を早期発見し、早期診断、治療に結びつけるために、60歳以上でこれまで認知症と診断されたことのない方を対象にかかりつけ医において、簡易な認知機能検査を無料で実施するものである。

Q 当該検診を受診できる医療機関はどのようなところか。

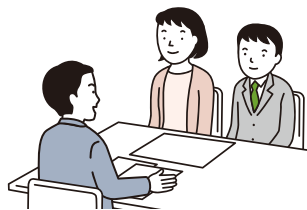
A 実施医療機関は、たつの市・揖保郡医師会に所属しているものうち、実施協力が得られた医療機関とする。

経済建設分科会

市内就職応援事業

Q 地元企業の魅力PRは、主に高校生向けの就職支援事業であるが、具体的にどのような内容なのか。

A 進学等で市外に出られる方が多い中、説明会等で地元の企業の魅力を伝えるための事業である。近年は就職に関して保護者の意向も大きく影響する傾向にあるので、保護者同伴を可能とするものを予定している。



みつ観光PRイベント推進事業

Q 対象とする団体数とイベントは何か。

A たつの市観光協会御津支部及びたつの市商工会の2団体で組織するみつまつり実行委員会において、サイトアップをメインとした新舞子サンセットフェスティバルを実施するものである。

環境保全型農業支援事業

Q 予算の算出はどのように行ったのか。

A 有機農業は10アールあたり14,000円、堆肥の施用は10アールあたり3,600円、緑肥の施用は10アールあたり5,000円と国の単価基準が決まっており、事前申請において取り組む内容と面積が分かっているので、それを基に予算を算出している。

里山林維持管理事業

Q 樹木選定・伐採委託費用が昨年比4.6倍、前年比17倍となっている理由は何か。

A 一昨年から前年にかけて4.6倍となったのは、県の持ち回りイベントである「ひょうご里山フェスタ」を市内で開催したことによる増額である。前年からの増額は、新宮町のまほろばの森・御津町のみはうしの森の危険木伐採に伴う費用を計上したためである。

新年度予算は、予算決算特別委員会の各分科会で審査しています。
ここでは、
緑文字 総務生活分科会
橙文字 福祉文教分科会
青文字 経済建設分科会
での主な質疑を掲載しています。

主な令和7年度各会計補正予算の内容

今回の補正は、国・県の補助事業採択に伴う事業費の追加及び事業費等の確定により補正を必要とするものなどについて、下表のとおり補正予算を可決しました。

会計名	補正額	補正後の予算総額
一般会計	△6億8,375万7千円	465億8,821万7千円
土地取得造成事業特別会計	△1,095万7千円	1億5,157万2千円
国民健康保険事業特別会計	3,191万1千円	82億3,674万6千円
後期高齢者医療事業特別会計	6,565万3千円	15億3,608万6千円
介護保険事業特別会計	2億2,417万5千円	72億9,332万6千円

一般会計の主な補正内容

● 私立保育所等運営費 (4,696万3千円)

物価高が続く中で、保護者負担増加の抑制を図るため、市内私立保育所等に対する食糧費等高騰分の支援に伴う補助金及び公定価格単価上昇に伴う扶助費の増加による。

● 水産業振興事業 (1,720万円)

事業費確定に伴う補助金の減及びマガキへい死対策として、養殖業者の種苗購入に係る経費の一部を補助する。



PICK UP

令和7年度各会計補正予算を可決



PICK UP

条例を制定

たつの市手数料条例の一部を改正する条例制定について

マイナンバーカードの普及率、利便性の向上、本庁・支所関係窓口の混雑の軽減を目的に、全国のコンビニエンスストア等に設置する端末機で各種行政証明書を取得した場合における交付手数料の引き下げを実施しております。

導入後、概ね5年が経過し、一定の成果が得られたことから、当該端末機で証明書を取得した場合における1通当たりの手数料を従来の全額に戻すため、所要の改正を行います。

- 200円のを300円に改正
- 350円のを450円に改正

Q マイナンバーカードの普及率や利便性の向上を目的に、コンビニ交付について割引を実施されたが、コンビニでの交付件数と窓口での交付件数はどのような推移となったのか。

A 令和3年度は、コンビニ交付の割合が21.89%であったものが、令和8年1月末現在で、47.75%となっている。

たつの市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例制定について

市民の屋内運動場利用に併せて冷暖房設備を使用する場合の負担について、使用料に係る実費相当分を負担することとするため、所要の改正を行います。



PICK UP

同意案件

人権擁護委員の推薦に同意

法務大臣から委嘱され、本市に設置されている人権擁護委員のうち、3名の任期が6月30日をもって満了となるため、左記の3名の委員の推薦に同意しました。

佐々木清美氏 (菅田町上沖)

西川廣氏 (揖保川町馬場)

横田京悟氏 (龍野町片山)

副市長の選任に同意

前副市長の任期満了による退任に伴い、本市総務部長の内田裕康氏を新たに選任することに同意しました。

内田裕康氏 (新宮町新宮)

●令和8年第1回定例会 全会一致で可決した議案

議案等の名称		議案の説明
市長提出	同意	人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて
		人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて
		人権擁護委員候補者推薦の意見を求めることについて
		たつの市副市長選任の同意を求めることについて
	令和7年度補正予算	令和7年度たつの市一般会計補正予算(第9号)
		令和7年度たつの市土地取得造成事業特別会計補正予算(第1号)
		令和7年度たつの市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)
		令和7年度たつの市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第2号)
		令和7年度たつの市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)
		令和7年度たつの市水道事業会計補正予算(第1号)
令和7年度たつの市下水道事業会計補正予算(第2号)		
令和7年度たつの市国民宿舎事業会計補正予算(第1号)		
条例	たつの市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	政令が施行されることに伴い、国が定める基準を準用する条例の一部について、所要の改正を行うもの。
	たつの市手数料条例の一部を改正する条例制定について	6ページのとおり
	たつの市福祉医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	要綱等の一部改正により、兵庫県福祉医療制度と国の公費負担医療制度との併用が認められることとなったことから、所要の改正を行うもの。
	たつの市墓地、埋葬等の経営に関する条例の一部を改正する条例制定について	墓地設置場所の距離基準に係る対象施設を改めるほか、近年の墓地需要の変容に対応するため、所要の改正を行うもの。
	たつの市立学校施設使用料条例の一部を改正する条例制定について	6ページのとおり
	たつの市火入れに関する条例の一部を改正する条例制定について	西はりま消防組合火災予防条例の一部が改正され、林野火災に関する注意報等が新設されたため、一部改正を行うもの。
	たつの市下水道事業受益者負担金徴収条例の一部を改正する条例制定について	法改正により公示送達について見直しが行われ、インターネットを利用する方法が追加されたため、所要の改正を行うもの。
その他	にしはりま環境事務組合からの脱退について	脱退手続きの進め方についての意向を受け、議会の議決を得るため提案するもの。
	市道の路線認定及び変更について	路線の認定を新規に4路線、路線の変更を1路線行うため、議会の議決を求めるもの。
	工事請負変更契約の締結について	工事着手後、上水道管が想定した位置と異なる位置に埋設されている事が発覚したため、総合的に判断し、建物の位置変更を行うもの。
令和8年度予算	令和8年度たつの市一般会計予算	
	令和8年度たつの市土地取得造成事業特別会計予算	
	令和8年度たつの市揖龍公平委員会事業特別会計予算	
	令和8年度たつの市国民健康保険事業特別会計予算	
	令和8年度たつの市後期高齢者医療事業特別会計予算	
	令和8年度たつの市介護保険事業特別会計予算	
	令和8年度たつの市病院事業債管理事業特別会計予算	
	令和8年度たつの市水道事業会計予算	
	令和8年度たつの市下水道事業会計予算	
	令和8年度たつの市国民宿舎事業会計予算	



堀 讓 議員
YUZURU HORII



こどもの予防接種助成事業

問 令和7年度はインフルエンザが蔓延し、学年閉鎖・学級閉鎖が各学校で起こった。罹患した子どもだけでなく保護者の方も大変である。助成対象を小中学生まで拡大したことに期待するが、接種率等も調査しながら、助成事業を継続してほしいが、どう考えるか。

答 令和7年度は、インフルエンザの流行期も早く長期化した。学級閉鎖も大幅に増加した。児童生徒の発病や重症化を予防し、学級閉鎖等を防いで学びの機会を確保するとともに、保護者が仕事を休まなくてもいいように、子育て世代を支援するものである。また、本市は、未就学児の接種率も高く、実績などを検証しながら、継続していきたい。

民間病児・病後児保育施設整備事業

問 子育て中の保護者にとって、子どもの病気が一番心配である。その事業施設はどのようなところで、どのような設備が必要なのか。

答 隣接する病院と連携し、病気の際や病気の回復期における生後6か月から小学校6年生までの子どもを預かる施設である。設備については国の基準があり、保育室、静養室等で、看護師、保育士が必要となる。

市民乗り合いタクシー運行事業

問 以前からの懸案事項である運行エリアの拡大について、実証実験として新宮地域で行われるが、その後はどのようにしていく考えなのか。

答 新宮地域の大規模病院が閉院したことから、区域外運行に強い要望があった。実証実験において、「実需要の把握」「コストの検証」等を行うとともに、民間事業者への影響についても検証し、本格実施に向けて、関係者等との協議・調整を進める。

その他の質問事項

● 養殖マガキ種苗購入補助経費

たつの公明

2026年度 施政方針



名村 嘉洋 議員
YOSHIHIRO NAMURA



問 龍野西一C周辺における新たな産業団地の事業化に向けた検討内容について伺う。

答 昨年度から龍野西一C周辺において企業立地ニーズ調査や開発事業者へのヒアリング調査等をおこなっている。来年度以降は、市内企業の移転を含めた企業誘致と民間企業による産業団地の整備を検討していく。

問 市民乗り合いタクシーの区域外運行における実証実験について伺う。

答 実証実験の結果を踏まえ、本格実施に向けて関係者と協議、調整を進めていく。公共交通の運営について持続可能な形で、利便性の高い公共交通の確立に努めていく。

問 インフルエンザ予防接種助成対象の拡大について伺う。

答 インフルエンザ予防接種の助成対象を従来の未就学児に加え、小・中学生を対象に拡大する。

接種率の実績や事業効果などを検証しながら、インフルエンザの感染と重症化の予防及び子育て世代への支援策として継続していく。

問 認知症予防として、かかりつけ医で簡易な認知機能検査を無料で受診することができる「もの忘れ検診事業」について伺う。

答 新たな取組として認知症をできる限り早い段階で発見、診断、治療に結び付け、継続的な医療や介護、地域での支援に繋ぐことを目的に60歳以上の市民が無料で受診できる。住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指していく。

問 たつの市こども家庭センターにおけるヤングケアラー支援について伺う。

答 ヤングケアラーを把握するため、教育委員会、市内小中学校と連携し、児童生徒を対象とした実態調査を行う。この調査を通じて、こども自身に気付きを与え、必要に応じて、適切な支援に繋げていく。

その他の質問事項

- 市の防犯対策に関する見解
- 中学校の部活動の取組みについて
- 本市への移住・定住の経済支援について
- 多文化共生社会に対する市の考え

志政会 令和8年度施政方針より 安全・安心なまちづくりへの挑戦/ひとづくりへの挑戦について



肥塚 康子 議員
YASUKO KOEZUKA



「安全・便利な交通環境を整える」より

問 市民乗り合いタクシーの区域外運行の実証実験について、いつ頃からどれくらいこの期間、実施する予定か。

答 令和8年5月から概ね6か月としている。



問 実証実験を他の地域へ順次展開していく考えはあるのか。

答 あかねちゃんの区域外運行は市民の日々の生活を支える重要な取組と認識しているが、運行区域を安易に広げる事は事業の持続性が担保できない可能性があり、単に区域拡大していくことは現在では考えていない。

問 姫新線が開業90周年を迎えるにあたり、どのような事業を考えているのか。

答 既存イベントの他、記念事業として、記念出発式典の開催・PR動画の作成・デジタル

スタンプラリーの実施等を行っていく。

「ひとづくりへの挑戦」より

問 系統性・連続性のある取組とはどのような取組か。

答 中学校教員が小学校で授業を行ったり、小学生が中学校の授業や部活動を体験したり、中学校入学前に「人間関係づくりプログラム」を実施し、教員の連携も積極的に進めている。

問 令和10年に開校する新宮地区の小中一貫校において新たな特色ある取組についての考えはあるのか。

答 新宮町の特色を生かした学習活動に取り組みとともに、広大な交流スペースを活用した異学年交流やプログラミング教育などの準備を進めている。

問 御津小学校と御津中学校との同敷地内での小中一貫校となる施設整備の検討はあるのか。

答 御津小学校は現在の校舎で学習活動を続けていく。御津中学校は現在の敷地で改築・改修とする方針で、今後の用地測量業務の結果をもとに計画の策定に着手していく。



新生クラブ 令和8年度 施政方針より



山本俊一郎 議員
SHUNICHIRO YAMAMOTO



問 JR姫新線本竜野駅周辺に建設する「中心市街地複合施設」について現時点での市の具体的な構想を伺います。

答 小宅公民館機能に加えて駅周辺のまちづくりに合わせ、地域活性化と賑わいを創出する複合施設とする為、地域住民のニーズを取り入れた基本構想の策定に取り組んできた。生涯学習の活動を支え、地域の皆様が気軽に集い交流できるスペースや子どもたちが天候に左右されず自由に過ごせる全天候型スペースで構成し、民間の商業施設の誘致も検討する。建設予定地については、たつの市産業振興センターの敷地、隣接する市有地及び駅西側の市営駐車場の敷地を合わせたエリアに予定している。「たくさんの人々が集い、にぎわいが広がる施設」で中心市街地の核となる複合施設を目指し

していく。

問 龍野IC周辺まちづくり区画整理事業に伴う将来の道路交通量の増加に対応するため、県道の4車線化及び市道の新設・改良で、渋滞対策や地域住民の交通安全対策は問題ないか伺います。

答 兵庫県や公安委員会との協議、調整の上、道路の整備や交通安全対策などを進めている。区画整理区域内の道路については、片側歩道の2車線道路を整備することにより、生活道路への車両の流入抑制や歩行者通行空間の分離による歩行者の安全を図っていく。また、改めて将来交通量の見直しを行い、主要交差点への影響やその対策について検討していく。交通の円滑化や安全で快適な生活を確保するため、必要な道路整備・安全対策を進めていく。

その他の質問事項

- 中学校部活動地域移行の進捗と課題について
- 市民乗合タクシー区域外運行の実証実験について



楠 明廣 議員
AKIHIRO KUSUNOKI



地域活性化及び少子化・人口減少対策について

不妊に悩む夫婦に対する先進医療の助成について

問 東京都のような不妊治療に係る先進医療費の助成について検討できないか。

答 本市では、一般不妊治療は1年度5万円を限度として、さらに特定不妊治療を受けられた夫婦に1回5万円、1年度内3回を限度に、保険適用の有無にかかわらず助成している。

一方、県は、特定不妊治療のうち保険診療と併せて実施された先進医療に対し、1回3万円の助成が行われ、先進医療を受けられた夫婦は、市と県の助成を併せて受けることができるものである。

問 どのくらいの方が助成を受け不妊治療されているのか。

答 令和7年度助成見込件数は、特定不妊治療が116件、一般不妊治療が65件である。妊娠に至った方は、令和6年度で特定

不妊治療が61人に対し52人、一般不妊治療は55人に対し24人である。

龍野IC周辺まちづくり事業

問 龍野IC周辺まちづくり事業でどのような会社や店舗が入ってくるのか。

答 昨年12月に帝国電機とハローズが土地区画整理組合と合意したところである。ハローズの敷地には、ハローズがホームセンター、衣料店、飲食店等の店舗を呼び寄せ、賑わいの創出を図ることとしている。

問 店舗の進入路はどうなるのか。

答 ハローズの予定地は龍野中央幹線の西側で、区画整理内に新設する2車線道路からの進入路を含め4方向から進入できる店舗の配置となる予定である。



その他の質問事項

- 芝田から下野田までの揖龍南北幹線道路沿いにおける総合体育館等の建設について
- 龍野ショッピングを中心とした地域活性化策の進捗状況等について
- A-10ポットによる行政サービス
- 新香橋の道路改良について
- 市イベントのシャトルバス運行

今後の市政と安心・安全なまちづくりについて

市の財政について

問 県が起債許可団体になった。金利の上昇と債務残高が原因とされている。本市においてこれらの影響はないのか。またどんな課題があるのか。

答 既発債については固定金利で影響は少ないが、今後発行する市債の償還には影響が出る。また、民間企業の投資抑制などで法人市民税や固定資産税の減額も懸念されるが、実質公債費比率や将来負担比率は健全な範囲で推移しており、中期的な将来に向けても財政の硬直化に影響することは少ないと考えている。今後は県の補助事業等に注視していく。

安心・安全な教育施設整備と教員配置について

問 御津中学校の老朽化にもなう整備方針・用地整理事業が計画されているが、どのような方向性なのか。



三木 浩一 議員
KOICHI MIKI



答 老朽化が進んでいる校舎について、耐力度調査と用地整理事業の結果をもとに、現在の敷地での改築・改修を予定している。

問 揖保川地区の統廃合についてはどうなっているのか。

答 河内小適正規模・適正配置協議会の「神部小との統合は見送る」「必要な時期に検討するべき」との答申により現状での教育活動を継続している。引き続き児童数の推移や保護者・地域住民の声に耳を傾けながら検討していく。

問 増設されるサポートルームや課題解決のための担当教員の市費での配置についてはどうなっているのか。

答 県費・市費で様々な加配をしており、サポートルームに於いても状況に応じた配置をしている。

その他の質問事項

- 民法改正による共同親権にもなう課題について
- 龍野インター周辺道路の整備と乗り合いタクシーの利便性向上について

Q&A

本市の財政は強い!だからこそ将来の人口減少社会に果敢にチャレンジを!



和田 美奈 議員

MINA WADA



持続的に発展するための施策

問 本市の人口ビジョンでは、2060年に53万人の人口を設定しており、将来人口は約25%減少することが想定される。その分、それに伴い税収減少も見込まれることから、地域社会を維持していくためには大きな構造変化が必要となる。私は人口が減る社会を暗い未来とは考えていない。本当に大切なものを選び取れる社会へ変化するチャンスだと捉えている。行政が全てを支える時代から、市民・企業・行政が力を合わせる時代へ。税金を増やし続ける未来ではなく、工夫と参加、自助努力で支え合う未来へ。市民が強くなるまちを目指し、将来の子供たちが自由を持って自分の人生を切り開いていく幸せを享受できるまちにしたいと心から願っている。

以上の点を踏まえ、将来的な

税負担のあり方特に現役世代への減税施策についてはどうか。

答 国においてこれまでの制度継続を前提とすれば現在よりも税・社会保険料の負担は高くなると示されている。本市財政においては、将来世代の負担が増える傾向にはなく、健全性は非常に高い。減税については、行政サービスの縮小に直結することから、本市独自の議論は非常に困難と考える。

問 市のサービスを善意で支えてくださっているボランティア団体や、その活動を支援してくださっている企業などの支援が少なくなることは人口や税収の減少以上に行政運営に影響を及ぼすと考える。市民への主権者教育の充実に加え、企業の地域貢献を制度的に後押しする仕組みについて検討してはどうか。

答 現時点で具体的なものはないが、企業による多種多様な地域貢献活動は本市の賑わい創出や魅力向上につながっているものであるため、他自治体の取り組みなどをもとに「認定企業制度」の創設などについて調査研究していく。

Q&A

人口減少対策と若者定住 / 未利用財産の活用と処分について



柏原 要 議員

KANAME KASHIHARA



人口減少対策と若者定住

問 若者の転出理由と若者が「帰ってきたくなるまち」にするための具体策は。

答 10代は進学、20代は就職、30代は転勤・結婚で転出。就職支援、奨学金返還支援、結婚新生活支援、住宅取得補助、子育て支援などライフステージに応じた切れ目のない施策を展開し、U・Jターンや定住促進を図っている。

問 若者定住のための具体的な数値目標は。

答 20〜34歳までの転入・転出の差を▲200人以上、30代のファミリー層は+30人維持、新規企業立地4社増、創業30件増を目標設定。

問 移住者の受け入れ施策は。

答 移住希望者に本市の魅力を積極的に発信する「ウェルカムたつの」移住定住応援事業、転入者や市内在住の若者が新た

に住宅を取得する費用等の一部を補助する「定住促進住宅取得支援事業」に取り組んでいる。市ホームページに「移住・定住特設サイト」たつので「つす」を開設し、移住者の受け入れ施策を積極的に周知。今後、本格的な移住をする前に、一定期間、本市での生活を体験していただく「お試し移住制度」を調査・研究することが必要であると考えている。

未利用財産の活用と処分

問 未利用土地財産の現状は。

答 道路・河川事業用地の残地、住宅跡地、保育園跡地など11箇所、約7,000㎡が未利用。除草委託約50万円/年、今年度は約900㎡を売却。

問 活用方針や判断基準は。

答 公共利用↓地域意向確認↓売却・貸付の順で検討。地域経済の活性化や雇用創出を主眼としているが、市街化調整区域や狭小・不整形地が多く有効活用に苦慮している。土地需要に注視しつつ、財政負担軽減等に資するよう取り組む。

その他の質問事項

- 「地域で稼げる仕事づくり」
- 「地域活性化への更地活用」

議 会 活 動 報 告

1/23

総務生活常任委員会が所管事務調査を実施



ふるさと応援寄附金受入事業について調査を実施し、ふるさと創造課から説明を受けました。

2/6

福祉文教常任委員会が所管事務調査を実施



ワクチン接種の現状について調査を実施し、健康課から説明を受けました。

1/30

福祉文教常任委員会が管内行政視察を実施



▲西はりまリハビリテーションセンター視察の様子

【視察先・視察内容】

西はりまリハビリテーションセンター ・ 臨床美術（クリニカルアート）の取組について



▲臨床美術（クリニカルアート）作成体験の様子

行政視察の受け入れ

議会では、本市の特色ある事業等について、全国の自治体議会・議員の行政視察の受け入れを行っています。



10/23 栃木県小山市議会民生常任委員会

・敬老選べるギフト事業について

10/27 神奈川県座間市議会新政いさま

・空き家バンク及び隣地統合支援事業について

10/29 新潟県柏崎市議会総務常任委員会

・公共施設再編実施計画について

10/30 和歌山県田辺市議会文教厚生常任委員

・ICTによる高齢者見守り事業について

11/ 4 長崎県諫早市議会総務委員会

・空き家活用支援事業及び空き家を活用した移住・定住事業について

1/27 熊本県人吉市議会

・ICTによる高齢者見守り事業について

1/28 長崎県長与町議会総務厚生常任委員会

・市民乗合タクシーについて

2/10 東京都三鷹市議会立憲民主緑風会

・通学支援事業 ～ランドセル用背あてパッドの配布～ について

管外行政視察

委員会では、所管する事項について先進地の優れた施策を直接視察・調査することを通して、議会活動の一層の充実とまちづくりに役立てています。

観光戦略・地域産業調査特別委員会

1月20日(火)、21日(水)

【視察先・視察内容】

山口県長門市

地域法人設立の経緯について

ONOMICHI U2 (広島県尾道市)

情報発信する観光施設について



▲山口県長門市での視察の様子



▲ONOMICHI U2での視察の様子

主な議会の動き



1月30日(金) 福祉文教常任委員会(管内行政視察)

2月6日(金) 福祉文教常任委員会(所管事務調査)

19日(木) 議会運営委員会

全員協議会

26日(木) 第1回定例会(第1日)

福祉文教常任委員会(所管事務調査)

3月3日(火) 第1回定例会(第2日)

予算決算特別委員会 全体会

子育て支援・少子化問題調査特別委員会

観光戦略・地域産業調査特別委員会

9日(月) 総務生活常任委員会・分科会

10日(火) 福祉文教常任委員会・分科会

11日(水) 経済建設常任委員会・分科会

13日(金) 議会運営委員会

18日(水) 第1回定例会(第3日)

19日(木) 議会運営委員会

第1回定例会(第4日)

24日(火) 予算決算特別委員会 全体会

26日(木) 第1回定例会(第5日)

4月6日(月) 議会広報委員会



市民意見交換会の実施希望団体を募集します

市民に開かれた議会として、市政への政策提言等に反映させるため、市民意見交換会の実施希望団体を募集しています。

市政やまちづくりに対することを、気軽に議員と話せる場です。

皆様の率直な意見を、ぜひお聞かせください！

意見交換を希望される場合は、議会事務局へお問合せください。

議会事務局 TEL. 0791(64)3177 | FAX. 0791(62)4949

メールアドレス gikai@city.tatsuno.lg.jp





今号の表紙

麗しき夕映え

撮影場所 揖保川土手 (令和7年4月撮影)

撮影者 堀内 翔太さん

兵庫県立龍野北高等学校 写真部 3年生 (撮影時)

春の穏やかな夕日が差し込む揖保川の河川敷でお花見を楽しまれているご家族を撮影させていただきました。夕日を背景にすることで、桜や人の輪郭がシルエットとなるように工夫しました。いつもきれいな河川敷がこの季節になると、より美しく華やかに彩られていく景色と、桜の下で仲睦ましく過ごされているご家族の微笑ましい様子を心に奪われ、シャッターを切りました。日常の何気ない景色や昔から変わることなく残っている景色が多く残るまち。それがたつの市だと思います。高校生活を通してこのことに気づくことができました。

表紙写真大募集!



《募集内容》

- ・ たつの市内の紹介したい場所や季節を感じられる風景の写真
- ・ 採用されると、たつの市議会だよりの表紙に掲載されます。
- ・ 過去の写真でも撮影時期は問いません。
- ・ 随時募集していますので、お気軽にご応募ください。
- ・ 発行予定月は(1月、4月、7月、10月)の4回です。

《応募条件》

- ・ 縦長写真
- ・ 900万画素数以上
- ・ 人物の場合は個人が特定できないもの
- ・ 写真の加工をしていないもの
- ・ 個人の所有物の場合、所有者の承諾を得たもの



《応募期限》

撮影者名、電話番号、写真タイトル、撮影場所を記載の上、下記メールアドレスへ画像データを送付してください。

✉ gikai@city.tatsuno.lg.jp

5月臨時会・6月定例会のお知らせ(予定)

詳しくは議会事務局までお問合わせください。

TEL 0791(64)3177

臨時会・定例会の開催日程及び内容は次のとおりです。

日	月	火	水	木	金	土
5/17	18	19 臨時会	20	21	22	23
5/31	6/1	2	3	4 定例会第1日 全体会	5	6
7	8	9 総務生活 常任委員会 ・分科会	10 福祉文教 常任委員会 ・分科会	11 経済建設 常任委員会 ・分科会	12	13
14	15	16	17	18 定例会第2日 (一般質問)	19 定例会第3日 (一般質問)	20
21	22	23 全体会	24	25 定例会第4日	26	27

(注) 全体会…予算決算特別委員会全体会 分科会…予算決算特別委員会分科会

あなたのご意見をお聞かせください!!

議会広報委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。市民の皆さまにご意見をお聞かせいただき、今後の議会だよりの編集に反映したいと考えています。

ご意見は議会事務局までお寄せください。

議会事務局
TEL 0791(64)3177
FAX 0791(62)4949



たつの市イメージキャラクター「赤とんぼくん・あかねちゃん」

インターネット・スマートフォンで録画映像を見よう!!

市議会では、市民の皆さまに議会を身近に感じていただくために、本会議の録画映像をインターネットで配信しています。

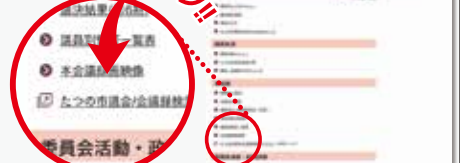
たつの市議会 検索

スマートフォンはこちらから →



議会だよりにからQRコードで閲覧できます。

ここをクリック!!



議会広報委員会

委員長	山本 俊一郎
副委員長	和田 美奈
委員	宗實 雅典
委員	柴田 将之
委員	松本 良三

この4年間、市議会だよりも様々な修正を加え、紙面についても毎回委員でアイデアを出し合い、より市民の皆様に関心を持っていただけるように、心を込めて作成してまいりました。その間、多くの市民の皆様からもご意見やご感想をいただきましたこと、感謝いたします。さて、私たち市議会も本年4月末をもって任期満了を迎えます。5月からは新たな20名の議員で本市の発展のために尽力していく所存です。市議会だよりに関しても、より良いものになるようさらに検討を重ねてまいります。「開かれた議会」を作るために、引き続き市民の皆様のご意見、アイデアなどをいただければ幸いです。誰もが、この時代本市に生まれてよかった、住んでよかったと思えるまちをつくるため、これからは議員一同、精進してまいります。



デスクメモ

令和8年度がスタートしました。春は別れと出会いの季節であり、スタートの時期でもありますが、この春から「たつの市」に住み始める方もおられると思います。ようこそ歴史と文化の香るたつの市へ。皆様のこれからの本市での暮らしが幸多いものになることをお祈りいたします。